

記者発表（配付）資料

平成 24 年 9 月 20 日

所属部課	館長	副館長	担当	連絡先
萩博物館	湯本重男	樋口尚樹	樋口尚樹	25-6447

件名	山県有朋翁没後 90 年記念・テーマ展 「山県有朋と萩 萩の水景と有朋の庭園」について
----	--

平成 24 年（2012）は、山県有朋が没して 90 年に当たります。有朋は絶大な権力を持った政治家・軍人でしたが、歌人や作庭家としても知られていました。有朋が生涯に作庭した庭は 8 つありますが、そのうち現存している庭園は、椿山荘・無鄰庵・古稀庵です。この 3 つの庭園は、萩の水景を原点としているといえます。

本展示では、「2 筋の流れ」をキーワードに、これら 3 庭園と萩の水景との共通点を探り、有朋の萩への思いと作庭観を回顧します。

1. 会期：平成 24 年 10 月 6 日（土）～平成 25 年 1 月 15 日（火）

2. 会場：萩博物館エントランスホール（山口県萩市堀内 355 0838-25-6447）
無料で観覧できます。

3. 開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

4. 展示内容：写真パネル：12 点、実物資料：3 点

山県有朋は、天保 9 年（1838）萩城下が建設された三角州の南東に位置する川島で生まれました。生家の南側すぐそばには、三角州を形成する大河・橋本川、また北側には三角州を横断する人工水路・藍場川が流れ、有朋は、水に囲まれて育ちました。

有朋は 21 歳で松下村塾に入門し、その後、奇兵隊に入隊しました。明治維新後は、陸軍大将となり、2 度内閣総理大臣をつとめました。

作庭家としても知られていた有朋が作庭し、現存している 3 庭園「椿山荘・無鄰庵・古稀庵」をパネルで紹介、有朋の萩への思いと作庭観を回顧します。

写真パネル

椿山荘庭園写真、無鄰庵庭園写真、古稀庵庭園写真、椿山荘東宮殿下行啓記念写真、古稀庵東宮殿下行啓記念写真等

実物資料

山県有朋胸像、山県有朋揮毫寿盃（還暦祝い）、山県有朋揮毫高坏（80 歳誕生祝い）